

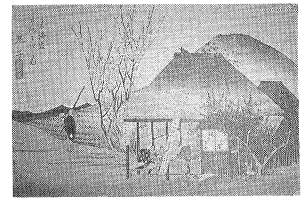
こうしょう

自動車技術会関東支部報
〈高翔〉

No. 15 1991
APRIL

- 日本の乗用車エンジン
- 水素自動車の将来
- 人間工学・草分けの頃の思い出
- ホンダ・F-1 グランプリ
- 翔べ太陽の翼ーソーラープレーン
- 東海道・宇津の谷峠(五本の東海道)





気まま放談—音楽に魅せられて ●大東俊一 3

日本の乗用車エンジン ●岡本和里 7

FA自動化システム—PCとファジイ技術との協調 ●上野育男 12

水素自動車の現状と将来 ●古浜庄一 16

人間工学・草分けの頃の思い出 ●青木和彦 20

F-1グランプリ／モータースポーツの頂点 ●後藤 治 24

翔べ太陽の翼／ソーラープレーンによる北米大陸横断 30

●井上 浩、岸 靖雄、桑野幸徳

EC市場統合と日本 ●島野卓爾 36

東海道・宇津の谷峠(五本の東海道) ●太田 昇 39

我が行きつけの店「ステークレストランHIYEDA」 ●津田 紘 44

日本の自動車博物館—調査紀行 ●樋口健治 48

支部通信 55

あとがき 58

〈表紙〉

東海道、安藤広重・丸子の図、弥次さん喜多さんの「膝栗毛」で有名なとろろ汁の店・丁子屋と現在の丁子屋。今もとろろ汁の味はなかなかのものという。散策したい方はどうぞ本文「東海道・宇津の谷峠を」覧下さい。

(写真提供、土屋製作所 太田 昇氏)